

消防・救急フェスティバル
9月12日(土)、イオン登別店で『消防・救急フェスティバル』(市主催)を開催しました。
この催しは、子どもたちが楽しみながら防災への意識を向上させることを目的に、この時期に毎年開催。ミニレスキュー体験や消火体験などは毎回人気があり、ことしも順番待ちをする子どもたちがたくさん見られました。
また、同店内のセントラルコートに設けられた第2会場では、消防車に模した消しゴムなどが配られました。普段できない体験をしたり記念品をもらったりして、子どもたちにとっていい思い出となりました。

楽しみながら 火災予防を学ぶ

9/12



▲『大滝ナイアガラの滝』を眺めてリラックス



▲『きのこ王国』で、きのこ料理に舌鼓を打つ参加者

隣のまちへお出かけ

8/28

三市合同施設見学会
8月28日(金)、『三市合同施設見学会』(室蘭市・登別市・伊達市主催)を開催しました。
同見学会は、隣接するまちをより知っていたことや市民同士の交流を図ることを目的に毎年開催。ことは伊達市で開催し、参加者は、平成24年にオープンした『伊達市総合体育館』の見学や、道の駅『だて歴史の杜』での買い物などを楽しみました。
適度な気温の中、『大滝総合運動公園』で行われたノルディックウォーキング体験では、他の参加者と仲良く会話をしながら、それぞれが気持ちのいい汗を流していました。



▲ミニレスキュー体験は何度も挑戦する子どもがいるほどの人気ぶり

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード



にぎわい見せた市内のお祭り

9/5-6

9/12-13

第27回幌別地区手づくり祭り・第38回登別漁港まつり



▲『第27回幌別地区手づくり祭り』で、白石市・海老名市の地元産品を購入する市民



▲『第38回登別漁港まつり』の会場には約50店の露店が立ち並び、来場者は海の幸などに舌鼓を打ちました

9月5日(土)・6日(日)、市役所前の道路約600mにわたって、『第27回幌別地区手づくり祭り』(幌別地区手づくり祭り実行委員会主催)が開催されました。
同祭りでは、ご当地グルメ『登別閻魔(まにま)やきそば』や登別デンマーク協会の『デニッシュ・シヨップ』をはじめとするさまざまな屋台が出店し、家族連れなど多くの市民でにぎわいました。
また、姉妹都市である宮城県白石市と神奈川県海老名市の地元産品が販売され、三市の交流も行われました。
9月12日(土)・13日(日)には、登別漁港新港区で『第38回登別漁港まつり』(登別漁港まつり実行委員会主催)が開催されました。
毎年多くの方が楽しみにしている花火大会は、12日(土)の19時から行われ、来場者は、夜空に上がった花火に歓声を上げていました。
また、しけのため中止となっていた『朝揚げ鮭抽選即売会』が13日(日)に行われ、大きな鮭を当てようと、来場者が長蛇の列をつくり人気を博していました。